

2010年11月23日(火)20時39分

北朝鮮軍司令部報道の要旨

【平壤共同】北朝鮮の朝鮮人民軍最高司令部が23日に発表した報道の要旨は次の通り。

一、南朝鮮(韓国)は23日午後1時(日本時間同)から、黄海の延坪島一帯の北朝鮮側領海に砲撃を加える軍事的な挑発を敢行。砲弾は数十発に達した。

一、挑発は「北方限界線」を固守しようとの悪質な企図の延長だ。

一、北朝鮮軍は即時的で強力な物理的打撃で対応、断固とした軍事的措置を講じた。

一、今後も韓国側が祖国の領海を0.001ミリでも侵犯するなら、ちゅうちよなく無慈悲な打撃を加える。

一、韓国側はわが軍の厳粛な警告を心に刻まなければならない。黄海にはわれわれの設定した軍事境界線のみ存在する。